

## 4. 観光

### (1) 観光とは

観光とは、余暇時間の中で、「触れ合い」「学び」「遊ぶ」ことなどを目的とするもので、時代とともに多様化しています。観光は、旅先の風景や観光スポット等を見るだけでなく、教育やスポーツ、健康等のテーマ性の強い体験型の新しい旅行も、観光のひとつのかたちと考えます。

本区における観光振興は、自然や社会環境と共生すること等に留意し、様々な観光のかたちを通じて誰もが気軽に楽しめ、区民と来訪者の交流を生み出し、地域に活力を与え、まちに対する愛着や誇りを醸成することをねらいとします。

### (2) 現状と課題

#### ①環境変化に柔軟に対応した新たな観光スタイルの確立

本区はこれまで、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え増加が見込まれる外国人観光客の受入環境を整備するため、ボランティアによる観光案内や日本文化体験等のインバウンド事業を推進してきました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、外国人観光客は激減し、国内においても外出自粛制限等により、本区の観光事業も深刻な影響を受けています。

インバウンド（訪日外国人客）の回復の見通しが立たない中、感染リスクを抑え、誰もが安全・安心に観光を楽しむことができる受け入れ体制の整備が求められます。

また、リアルとヴァーチャルを融合させた新しい観光スタイルの取組をはじめ、マイクロツーリズムの視点を取り入れた地域資源の開発や磨き上げを推進し、訪れる側も受け入れる側も楽しめ、区内周遊を高める観光サービスの充実を図る必要があります。

今後の観光需要の状況を見極めつつ、インバウンドの回復を見据えた取組も段階的に進めていくことが重要です。

※必要に応じて図表を挿入します。以下、同様です。

## ②観光資源の活用による新たな魅力の創出

本区には、特別名勝である庭園や由緒ある寺社、史跡等が数多くあるほか、東京ドームや本区のランドマークでもあるシビックセンター等、豊富な観光資源に恵まれています。

実態調査では、観光振興に活用するとよいと思う区の資源として、「六義園」（約8割）、「湯島天満宮」（7割強）、「東京ドーム」、「森鷗外」・「夏目漱石」（ともに約7割）、「花の五大まつり」（6割強）が上位に挙げられており、文化・スポーツ分野等との連携が期待されています。

今後は、こうした資源のさらなる活用や、文化・芸術、スポーツ等、他分野との融合による新たな観光ルートの提案、ストーリー性の付加等により、その価値を高めていく必要があります。

また、本区には、来訪者の知的好奇心を満たし、気軽に本区の魅力に触れられるガイドツアーが充実しています。

引き続き、国内外からの来訪者をおもてなしの心で迎えられるよう、多様な人材による観光ボランティアの育成を図るとともに、オンラインツアーやガイドツアーの動画配信等、ボランティアの新たな活躍の場を提供することが求められます。

## ③区内観光の情報の収集・活用による来訪促進

本区は、区内の観光情報や飲食店を紹介する観光ガイドやグルメマップを作成し、形状の見直しや掲載内容の充実化等により利便性の向上に努めてきました。また、WEB版と多言語版も作成し、若者や外国人等への対応も推進しています。

実態調査では、国内外の観光情報の入手方法として、「旅行サイト」が6割を超え最も高く、ICTを活用した情報収集が浸透していることがうかがえます。今後さらにICT活用が深化すると想定されることから、区内の観光情報の一元化を進め、いつでも・どこでも情報を入手できるようなプラットフォームの構築が求められます。また、SNS、YouTube等は、情報発信・共有のツールとして若者や外国人の間で主流になっており、口コミを誘発することで注目されています。今後は、こうしたツールを積極的に活用し、在住外国人や区内留学生等を取り込んだ新たな視点による情報発信を展開していく必要があります。

一方、実態調査では、「旅行サイト」に次ぐ観光情報の入手方法として、「旅行ガイドブック」（5割弱）、「家族や友人などの口コミ」（4割弱）も上位に挙がっていることから、引き続き手軽に観光情報を入手できる紙媒体による情報発信も必要です。

こうした様々な手法により、誰もが気軽に情報を享受できる環境を整備し、本区への関心や認知度を高め、来訪を促進することが重要です。

#### ④交流・連携・協力による新たな観光事業の推進

本区は、国内 13 自治体と協定等を締結するとともに、海外の姉妹都市・友好都市等との交流を進め、国際交流フェスタや国内交流事業等を通じ、互いの地域の魅力を高め合い相互理解の推進に取り組んできました。

引き続き観光交流交歓やイベント等を通じ、本区との関係性を一層深めていくことが必要です。

また、スポーツや文化・芸術等、他分野との連携・協力を促進し、観光と他分野を結び付けた新たな事業展開を推進していくことも重要です。

区民と来訪者等の交流機会を増やし、関係人口や交流人口を創出することにより、両者の「文の京」への愛着を育み、消費拡大や再来訪につなげる必要があります。



#### 現状と課題のまとめ

- ①環境変化に柔軟に対応した新たな観光スタイルの確立
- ②観光資源の活用による新たな魅力の創出
- ③区内観光の情報の収集・活用による来訪促進
- ④交流・連携・協力による新たな観光事業の推進

### (3) 施策体系の考え方

いつでも、どこでも、誰もが、文の京を楽しみ、愛着を感じ、満足度を高めることができる観光のまちづくりを進めます。

また、区独自の観光資源に着目し、育み、活かしつつ、区民と来訪者等との交流を深めることで、何度でも訪れたいくなる、持続可能な関係性を構築します。

さらに、新型コロナウイルスをきっかけに改めて求められている安全・安心な観光のあり方のさらなる追求と、区内観光の振興との両立を図り、リアルとヴァーチャルを活用したハイブリッド型の観光スタイルを確立します。

### (4) 施策体系

観光分野の施策体系は次のとおりです。

基本方針	施策
①区内まるごと回遊の促進	ア 観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出
	イ マイクロツーリズムの推進による回遊性の向上
②いつでも・どこでも。 世界をつなぐ観光情報・魅力の 発信・共有	ア 観光情報の発信力充実と共有促進
	イ 情報発信環境の整備
③つながりから生まれる観光の 推進	ア 他分野（文化・芸術、スポーツ等）との融合
	イ 国内・海外友好都市等との連携・協力
④何度でも訪れたいくなる おもてなしの環境整備	ア 観光客の受入基盤整備
	イ 多様な人材の育成・活用

## (5) 基本方針と施策の方向性

### ①区内まるごと回遊の促進

本区の多彩な観光資源を継承し、磨き上げ、地域の魅力を高めます。また、区民や来訪者、外国人等の様々な視点や他分野との連携、ICT を活用した観光促進等により、独自の観光資源を創出し、育み、持続可能な観光を推進します。

#### ア 観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出

本区の新たな魅力を創出し、区民や来訪者がリアルやヴァーチャル等の参加方法を選択可能な取組を推進します。また、従来から観光振興において活用してきた名所・旧跡、文人や花の五大まつり等の本区が誇る多彩な観光資源に触れるための事業を様々な主体とともに実施することにより、区内観光に新たな一面を見出し、より一層の誘客促進につなげます。

#### ■主な事業（既存事業から抜粋）

事業名	概要
観光写真コンクール	区内の名所・旧跡等の歴史文化遺産や文京花の五大まつりの風物詩等、現代のまちの表情を広く紹介する観光写真コンクールを実施する。
SNS による写真投稿キャンペーン	区内の魅力が詰まった写真を Twitter や Instagram に区内の魅力が詰まった写真を投稿してもらう。観光写真コンクールと同時開催することにより、若年層等の関心を高め、新たな参加者の獲得につなげる。
展望ラウンジ観光拠点化事業	シビックセンター25 階の展望ラウンジにおいて、観光スポットとして更なる魅力を高める事業を実施し、観光資源として区内外に広く発信する。

事業名	概要
歴史的建造物の活用	樋口一葉ゆかりの文学史跡である旧伊勢屋質店において、所有者である跡見学園女子大学と協働して、建物公開（内部含）、概要展示、観光案内等の活用事業を行う。
花の五大まつり等助成	文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行う。

### イ マイクロツーリズムの推進による回遊性の向上

区内に点在する観光資源・拠点を、エリアや分野等の視点でつなぎ、来訪者の回遊性を高め、新たな魅力の創出を図ります。エリア内の複数の施設とコミュニティバス、ガイドツアー等を一体的・有機的に結びつけることにより、観光客の誘致を推進し、地域の活性化につなげます。

#### ■主な事業（既存事業から抜粋）

事業名	概要
関口・目白台エリア魅力創出事業	肥後細川庭園や永青文庫、椿山荘等のエリア内に多数ある文化・観光施設等と連携した事業等を通じて、新たな魅力を創出し誘客や地域の活性化を図る。
コミュニティバス「Bーぐる」運行事業	公共交通不便地域の解消等を図るため、コミュニティバスを運行し、区民等の利便性向上や地域の魅力・活力を引き出す。
観光ガイド事業	本区の歴史や文化、観光等に精通したボランティアの観光ガイドを養成し、ガイドツアーを中心に様々な場面を通じて本区の魅力を紹介し、区内外からの来訪を促す。

## ②いつでも・どこでも。世界をつなぐ観光情報・魅力の発信・共有

本区の情報を多様な媒体を通じて国内外に発信し、旅マエ・旅ナカ・旅アトのいつでも、どこからでも手軽に必要な情報を入手できる環境を整え、本区に対する関心や来訪意欲を高めます。また、区民や来訪者、外国人等が、区の観光資源等に関する情報を共有し、自発的な情報発信を促すことで、区の観光情報の発信力を底上げします。

### ア 観光情報の発信力充実と共有促進

様々な人に向けて、多彩な情報を発信するための環境を整えます。観光前（旅マエ）のお薦めスポット・情報やグルメ等の紹介、観光中（旅ナカ）の来訪者の情報収集への対応、観光後（旅アト）の訪れた人によるスポットへの感想やおすすめ情報の発信・共有等、旅マエ・旅ナカ・旅アト情報の拡充を図ります。同時に、区民や来訪者、外部の人たちからの SNS などを通じた情報共有の促進、拡散に向けた取組にも注力します。

### ■主な事業（既存事業から抜粋）

事業名	概要
観光情報の一元化	文京区観光協会のホームページの掲載コンテンツの充実を図るとともに SNS の運用を進め、観光情報発信におけるプラットフォームとしての基盤を整備する。
Google マイビジネス整備事業	Google の検索画面で表示される区内観光施設の情報を充実させ検索の優位性を高めることにより、本区の情報が多くの人目に触れる機会を高め、誘客につなげる。
観光ガイドマップ、グルメマップの作成・多言語化	区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドマップ」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成する。また、両マップの多言語化及び WEB 化を推進する。
観光インフォメーション	観光振興の推進を図り、地域の活性化に寄与するため、シビックセンター1階で、観光情報の収集と文京区の観光等に関する情報提供並びに案内を行う。

事業名	概要
インバウンド対策事業	新型コロナウイルス感染症で影響を受けたインバウンドの回復を見据え、旅マエ・旅ナカ・旅アトのいつでも入手可能な情報発信に取り組むとともに、外国人観光客のニーズを捉えた事業を実施し、来訪や誘客につなげる。
フィルムコミッション事業	区内におけるロケーション撮影の受入、支援、広報等を包括的に行う体制を整え、積極的に誘致することにより、本区の知名度や愛着度を向上させ、地域活性化や観光振興を推進する。



## イ 情報発信環境の整備

区内の観光情報の集約化・充実化を進めるとともに、インターネット上で区内の観光施設等の情報が検索されやすくなるように働きかけを行います。また、観光ガイドマップ・グルメマップのWEB化・多言語化、及び観光インフォメーションでの情報発信等をさらに充実させ、リアルとヴァーチャルの両面から、区内観光の情報発信力を強化します。

### ■主な事業（既存事業から抜粋）

事業名	概要
観光情報の一元化	文京区観光協会のホームページの掲載コンテンツの充実を図るとともに SNS の運用を進め、観光情報発信におけるプラットフォームとしての基盤を整備する。（再掲）
Google マイビジネス整備事業	Google の検索画面で表示される区内観光施設情報を充実させ検索の優位性を向上することにより、本区の情報が多くの人目に触れる機会を高め、誘客につなげる。（再掲）
観光ガイドマップ、グルメマップの作成・多言語化	区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドマップ」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成する。また、両マップの多言語化及び WEB 化を推進する。（再掲）
観光インフォメーション	観光振興の推進を図り、地域の活性化に寄与するため、シビックセンター1階で、観光情報の収集及び文京区の観光等に関する情報提供並びに案内を行う。（再掲）

### ③つながりから生まれる観光の推進

これまで交流機会が少なかったスポーツや文化・芸術等、他分野との関係性を深めるとともに、国内外の友好都市等とより一層の交流を促進していくことにより、横断的な取組を推進していきます。こうした連携・協力によりもたらされる、これまでとは異なる視点や発想を観光施策に活かし、新しい「文の京」の観光につながります。

#### ア 他分野（スポーツ、文化・芸術等）との融合

観光×スポーツ、観光×文化・芸術等の視点からの事業展開により、従来の事業展開では区内観光に関わりが薄かった潜在的な来訪者層との接点を持ち、新たな来訪者の獲得に繋がります。

#### ■主な事業（既存事業から抜粋）

事業名	概要
自転車シェアリング事業	自転車シェアリング事業実証実験 （一定の地域内に複数設置されたサイクルポートにおいて、専用の自転車を自由に貸出・返却できるネットワーク型自転車共有システム）
文の京ゆかりの文人支援事業	文京ゆかりの文人を顕彰し、もって地域と文化の振興を図るため、地域の民間団体等が行う事業の運営を補助する。

## イ 国内・海外友好都市等との連携・協力

国内外の協定締結自治体等と連携・協力して、食や文化等を通じた交流を図ることで、区民と来訪者とのつながりや区内観光へのきっかけを提供するとともに、交流人口の増加を図ります。

### ■主な事業（既存事業から抜粋）

事業名	概要
国内交流事業	他自治体との文化、観光、商業などに関する交流や様々な情報発信を通じて、互いの地域の活性化を図るとともに、魅力を高め合う。
国内交流自治体食材購入費補助事業及び食めぐりスタンプラリー	協定締結自治体と食を通じた交流の活性化を図る事業。区内飲食店が交流自治体の食材を利用し料理等を提供した場合、食材購入費の一部を補助する。料理提供期間に合わせ、食めぐりスタンプラリーを実施することで区民への周知を図る。

#### ④何度でも訪れたいくなるおもてなしの環境整備

誰もが安心して快適に区内観光を楽しめる受入環境を整備します。また、多様な人材によるボランティアを育成し、おもてなしの心を醸成することで、区民はもとより国内外からの来訪者が本区に愛着を感じ、再訪したくなる、受け入れ体制を整えます。

##### ア 観光客の受入基盤整備

ICTの進展に対応するために無料公衆無線LANを整備するとともに、バリアフリー化の推進、コミュニティバスの運行や自転車シェアリング事業等の実施により、来訪者の利便性向上を図り、誰もが安心して快適に区内観光を楽しめる基盤を整えます。

##### ■主な事業（既存事業から抜粋）

事業名	概要
無料公衆無線LANの整備	国内外からの観光客や施設利用者へ文京区の観光情報を発信するとともに、災害時の情報提供や区民サービス向上につながる通信手段として、文京区内に無料公衆無線LANを整備する。
バリアフリーの推進	文京区バリアフリー基本構想重点整備地区別計画に掲載した特定事業の進捗管理を行い、特定事業の実施にあたって事業経費の補助を行う。
コミュニティバス「Bーぐる」運行事業	公共交通不便地域の解消等を図るため、コミュニティバスを運行し、区民等の利便性向上や地域の魅力・活力を引き出す。（再掲）
自転車シェアリング事業	自転車シェアリング事業実証実験（一定の地域内に複数設置されたサイクルポートにおいて、専用の自転車を自由に貸出・返却できるネットワーク型自転車共有システム）（再掲）
観光協会振興助成	文京区観光協会の事業経費等の補助を行い、観光振興の発展と地域の活性化を図る。

## イ 多様な人材の育成・活用

多様化する来訪者や今後回復が見込まれる外国人観光客のニーズにきめ細やかに対応するため、在住外国人や留学生等、多様な人材によるボランティアガイドの育成・活用も推進し、日本語とともに外国語による情報発信や観光案内等の強化を図ります。

### ■主な事業（既存事業から抜粋）

事業名	概要
英語観光ガイド	英語観光ガイドが、区内の庭園、寺社、文化施設等を外国人の方に英語で案内し、各所の歴史や魅力を紹介する。
観光ガイド事業	本区の歴史や文化、観光等に精通したボランティアの観光ガイドを養成し、ガイドツアーを中心に様々な場面を通じて本区の魅力を紹介し、区内外からの来訪を促す。（再掲）
インバウンド対策事業	新型コロナウイルス感染症で影響を受けたインバウンドの回復を見据え、旅マエ・旅ナカ・旅アトのいつでも入手可能な情報発信に取り組むとともに、外国人観光客のニーズを捉えた事業を実施し、来訪や誘客につなげる。（再掲）
花の五大まつり等助成	文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行う。（再掲）